

## 関西医科大学(前期) 英語

2026年 1月 31日実施

### マーク解答

I	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	q	m	g	h	e	f	a	o	r	l	j	b
	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	
	d	d	d	c	d	c	b	d	c	c	b, d, e, f	
II	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
	b	a	a	b	a	a	c	a	b	d	b	e
	36	37	38	39	40	41						
	d	a	c	f	a	c						

### 記述解答

#### II

42	clinical social worker / librarian / therapists / a college professor		
43	bibliotherapy		
44	what's making them have the reactions they're experiencing		
45	keep	46	points of view
47	less		

#### III

mid-15th century → <u>the</u> mid-15th century	<u>with</u> hand → <u>by</u> hand	<u>Those</u> process → <u>That</u> process
<u>was</u> able to ~ → <u>were</u> able to ~	letter → <u>letters</u>	produce → <u>be</u> produced
spread <u>ed</u> → <u>spread</u>	<u>as</u> → <u>than</u>	printing press → <u>the</u> printing press
<u>ordinarily</u> → <u>ordinary</u>	lead to ~ → <u>led</u> to ~	<u>medical</u> → <u>medicine</u>
<u>accessibility</u> → <u>accessible</u>	shar <u>ing</u> → shar <u>ed</u>	

## &lt;解説&gt;

I 次の文章を読み、それに続く問いに答えよ。

[語句挿入] 「1 から 12 の各空欄について、次の選択肢の中から空所に入れるのに最も適切な語句を選び、解答用紙に記入せよ。同じ選択肢は一度しか使用できない」

- 1 正解は q. 空所を含む 1 文の意味は「私たちは誰しも幸せになりたいと願っており、心理学者たちは何十年にもわたって、その至福の状態をどのようにすれば達成できるのかを明らかにしようとしてきた」である。まず第 1 文であることから、研究者たちが「何かを明らかにしようとしてきた」といった内容が入りそうだと予想できる。実際に空所の直後に “how we might achieve that blissful state” とあるので、これを目的語とする動詞として、上述の内容が妥当であると再確認できる。<figure out ~> は「～を解明する、理解する」という意味の表現である。
- 2 正解は m. 空所を含む 1 文の意味は「その分野における数多くの調査や実験は、物を人に与えること、フェイスブックをやめること、歯を見せた笑顔を無理やり作ることまで、さまざまな方法を挙げてきた」である。空所の後に、具体例が列挙されており、これらが「幸福」を実現するための方法だと予想できるが、主語は調査や実験なので、必要な動詞の意味として予想できるのは、「示してきた、列挙した、紹介した」といったものである。直後の approaches という名詞とのつながりも重要な条件となる。<point to ~> で「～を示す、挙げる」という意味の表現である。
- 3 正解は g. 空所を含む 1 文の意味は「そのことは、心理学研究の方法をより厳しく検証する事態を引き起こし、幸福研究も例外ではなくなった」である。主語である That の内容を考えるには、直前の第 2 段落第 1 文を検討することが重要である。upheaval の意味も問われているが、その 1 文の意味を確認すると「しかしこの 10 年ほどの間に、心理学は深刻な大混乱を経験してきた。多くの研究が信頼性に欠け、再現不可能であることが研究者たちに認識されるようになったからである」と述べられているので、そこから、必要な動詞の意味として「見直す、再検討する」などが予想できる。選択肢に含まれる scrutiny が単語としてはやや難しい。「精査、吟味、重箱の隅をつつくこと」という意味である。
- 4 正解は h. 空所を含む 1 文の意味は「その後、学生たちは漫画 “The Far Side” の 4 つの例に目を向けた」である。まず、文脈を整理すると、第 3 段落では「笑うことが人を幸せにする」という昔ながらの学説の再検討が提示されている。第 2 文ではその分野では古典的とされる 1988 年の研究が紹介されている。続く第 3 文では、フェルトペンを歯で噛むか、唇でくわえるか、という違いを設けることが説明される。続く第 4 文に空所が含まれるが、当初 “The Far Side” が何のことなのかもわからないのが当たり前である。最終文で「平均すると、強制的に笑顔を作った学生のほうが、強制的に口をすぼめた学生よりもその 1 コマ漫画をわずかに面白いと感じていた」とあるので、“The Far Side” が 1 コマ漫画であるとわかる。強制的であれ、笑うことが何らかの前向きな感情に影響するかどうかを確かめる実験であることを考慮すると、被験者である学生たちにはこの漫画を「読んで、眺めて」もらう必要があると予想できる。
- 5 正解は e. 空所を含む 1 文の意味は「しかし、17 の異なる研究機関が協力し、1,894 人の新たな参加者を対象にこのペンをくわえる笑顔の効果を再検証したところ、その調査結果は有効とはなりえなかったと、研究者たちは 2016 年に報告している」である。心理学のこれまでの研究が、再現性に欠けるという理由

で、大きな混乱が生じている、という内容はすでに述べられていたので、But で始まる第 4 段落では、1988 年の研究についても「再現されなかった」という内容になることが予想できる。<fail to do ~> で「~できない、しそこねる」という意味があるので、それだけで選ぶことはできたかもしれない。<hold up> は第 2 段落第 3 文で初めて登場しており、第 7 段落最終文でも過去形で登場している。それらの意味は「今日のより慎重な検証のもとでは、幸福へのいくつかの道筋は有効であるよう思われる一方、そうでないように思えるものや、再検証がまだなされていないものもある」、「こうした厳しい再検証のもとでも、感謝を実践すること、社会的に振る舞うこと、そして他人のためにお金を使うことといった、いくつかの幸福への道筋は有効であることが、研究者たちによって明らかにされた」である。このように複数の箇所 で用いられているので、<hold up> を予め知らなくても、ある程度意味を予想することは可能である。

- 6 正解は f. 空所を含む 1 文の意味は「ダンと彼女が指導している大学院生のダニガン・フォークは、彼らの分析において、そのような事前登録研究に狙いを定め、その結果、膨大な幸福研究の分野は、わずか 48 本の公表論文にまで絞り込まれた」である。文の後半で、たくさんの研究が、48 本の論文にまで絞り込まれたことが述べられているので、事前登録研究に条件を絞って分析しようとしたのだらうと予想できる。<home in on ~> は「~に注目する、狙いを定める / ~を突き止める」という意味の表現である。似た表現に <zero in on ~> もある。いずれももともとは軍事用語だったものが、一般化して用いられるようになったものである。
- 7 正解は a. 空所を含む 1 文の意味は「このことは、この研究分野が、これらの厳密性を高める新たな実践を数多く取り入れてきたことをよく示しています」である。主語である That の内容は、直前の 1 文である “that there were as many papers that qualified” であるが、「基準を満たした」というのが何のことかを考えるには、第 6 段落の内容を確認する必要がある。第 1 文では心理学の研究を再現性のあるものにするために、「研究者が実験を行う前に、分析計画を公に宣言する、いわゆる事前登録が行われるようになった」ことが述べられている。そして、第 2 文では、6 で確認したとおり、事前登録研究に的を絞って分析した結果、48 本の論文にまで絞り込まれた、ということが述べられている。その結果を受けて、ブライアン・ノセクという研究者が「この少ない数でさえも希望が持てるものだ」と評価しているのが第 3 文である。ノセク自身の言葉として語られているのが第 4 文であり、先ほど挙げた箇所を含むものである。その 1 文の意味は「『これほど多くの論文が基準を満たしていたことに、正直驚きました』と彼は語る」である。こうした話の流れから、心理学という研究分野において、研究の厳密性を向上させるために、事前登録研究というやり方が「取り入れ」られているのだと予想できる。
- 8 正解は o. 空所を含む 1 文の意味は「感謝を表現することは、より多くの前向きな気分をもたらした」である。第 8 段落全体は、5 でも取り上げた「こうした厳しい再検証のもとでも、感謝を実践すること、社会的に振る舞うこと、そして他人のためにお金を使うことといった、いくつかの幸福への道筋は有効であることが、研究者たちによって明らかにされた」という 1 文に続いて、幸福を実現するのに有効であると示された方法を、実際に確認している。その段落同士のつながりを理解すれば、必要な動詞の意味として、「生み出した、もたらした」などが予想できる。<result in ~> は「~を引き起こす、もたらす」という意味の表現である。

- 9 正解は r. 空所を含む 1 文の意味は「19 か国から約 24 の研究機関が協力し、約 4,000 人の被験者において、ペンを歯でくわえよという指示と、笑っている人の表情を真似せよという指示を検証した」である。空所に続くのが “test the instruction to ~” であり、test を不定詞と想定しない限り文構造が成立しない。この条件を満たすのは c. の “encouraged them to” か r. の “worked together to” であるが、c だと them が何を指すのか不明となるので、正解は r. に絞り込まれる。
- 10 正解は l. 空所を含む 1 文の意味は「よく知られた他の幸福を実現するための方法の中には、少なくとも現時点では、ダンとフォークの基準を満たさなかったものもある」である。8 で確認したように、第 8 段落で始められた幸福を実現するのに有効な方法の確認は第 10 段落まで続いているが、第 11 段落の第 1 文は空所の直前に haven't とあり、ここで話が転換すると予想できる。そうすると、必要な動詞の意味として、「(基準) を満たす」などが予想できる。<measure up to> は「～にかなう、一致する、達する」という意味の表現である。
- 11 正解は j. 空所を含む 1 文の意味は「4 週間にわたって他人に親切にすることは、幸福感に違いをもたらさなかった」である。10 で確認したように、第 11 段落で述べられているのは、それまでの 3 段落とは逆に、幸せを実現するのに有効とは示されなかった方法の確認である。空所の直前の 1 文では「例えば、最近の事前登録研究では、参加者に対し、他人のための親切行為、自分自身のための親切行為、あるいは日々の行動を記録するよう求めた」とあるが、この再検証の結果として予想される動詞の意味は「(幸福) に影響しなかった」といったものである。<make no difference to> で「～に重要ではない、～に差を生まない」という意味の表現である。
- 12 正解は b. 空所を含む 1 文の意味は「ダンも、この再検証が幸福研究という氷山の一角を対象としたものにすぎないことは認めている」である。空所の直後に iceberg があることから、“the tip of the iceberg” 「氷山の一角」というフレーズを完成させるべきことがわかる。

【同義語】 「13 から 17 について、下線の付された ①から⑤の単語に、文脈上最も近い意味を持つ単語を選び、解答用紙に記入せよ」

13 ① grin

- a. 「喝采，歡呼」
- b. 「陰しい表情」
- c. 「ガクンと動くこと」
- d. 「ほほえみ」

正解は d. grin という単語そのものを知らなくても、第 3 段落の文脈を利用することで、推測することは可能である。第 3 段落第 1, 2 文の意味は「長年支持されてきた一つの仮説は、笑顔は人をより幸せな気分にするというものだ。1988 年の古典的研究では、研究者たちはイリノイ州の大学生 92 人に、フェルトペンを歯でくわえて不自然な笑顔を作るか、あるいは唇でくわえて口をすぼめるよう指示した」である。そもそも取り上げられている仮説が「笑顔」が人に幸せな気分をもたらす、という内容であるので、その理解があれば、unnatural ではあるが、「笑顔」を作り出すことでその気分を生み出せるかどうかを検証しているものと予想できる。なお、grin は「歯を見せてニヤッと笑う」という意味である。

14 ㊦ upheaval

- a. 「災害」
- b. 「論争」
- c. 「拡大, 拡張」
- d. 「騒動, 混乱」

正解は d. upheaval をもともと知っている受験生は少ないと思われるが, 知らなくてもある程度まで文脈から推測することはできる。下線部を含む 1 文のおよその意味は「しかしこの 10 年ほどのあいだに, 心理学は大きな～を経験してきた。多くの研究が信頼性に欠け, 再現できないものであることに, 研究者たちが気づいたからである」である。これまで信用されてきた研究結果について, 再現性が欠けるなどの問題点が見つかり, 土台が揺らぐ事態が生じたであろうことは十分予想できる。upheaval は「大混乱, 大変動」という意味である。

15 ㊧ sound

- a. 「調査」
- b. 「騒がしい」
- c. 「調査」
- d. 「しっかりした」

正解は d. 形容詞の sound には「健全な, 十分な, 無傷の」という意味以外に「確かな, 信頼できる」という意味もある。「調査」という意味を表す名詞 investigation, probe を method と用いるのは一般的ではない。

16 ㊨ mimic

- a. 「～を強制する」
- b. 「～を想像する」
- c. 「～を模倣する」
- d. 「～をバカにする, 嘲笑する」

正解は c. mimic は「～をまねる, 模倣する」という意味の動詞である。mock は形容詞として用いる場合には「模擬の, 偽物の」といった意味になるが, 名詞および動詞として用いる場合には相手を侮辱するという意味になる。

17 ㊩ renaissance

- a. 「安心させること」
- b. 「和解」
- c. 「贖罪」
- d. 「再生」

正解は d. renaissance は「復興, 復活, 再興」という意味の名詞である。“the Renaissance” 「文芸復興」の意味で覚えている人も多いかもしれないが, 本問では比喩的に用いられている。「心理学研究において事前登録をする研究者が増えつつある」という前半部分の流れを受けると, 下線部を含む “a renaissance in the field” は「その分野 (心理学) が再び盛り返すこと」を意味していると判断できるだろう。その意味に最も近いのは revival 「再生」である。

[語句挿入] 「18 から 22 について, 【 a 】 から 【 e 】 の空所に入れるのに文脈上最も適切な単語を選び, 解答用紙に記入せよ」

18 【 a 】

- a. 「結論」
- b. 「偽善」
- c. 「仮説」
- d. 「預言」
- e. 「総合」

正解は c. 空所を含む 1 文の意味は「長年の仮説の一つに『笑うと幸せを感じる』というものがある」である。他に候補となりうるのは a. だが, 空所【 a 】の含まれる第 3 段落で紹介されている調査結果は, 続く第 4 段落で「正しいと維持できなかった」と述べられているので, 正しさに対してより中立的な表現である c. の方がよいと判断できる。

19 【 b 】

- a. 「責任」
- b. 「再現性」
- c. 「責任」
- d. 「感性」
- e. 「安定性」

正解は b. 空所を含む 1 文の意味は「再現研究は, 心理学における再現性危機に対処するより広範な取り組みの一要素であった」である。「再現研究」で対処可能な「危機」を考えるとよい。より具体的には第 2 段落第 1 文に, 「しかし, 心理学はこの 10 年の間, 深刻な混乱を経験したのだが, それは多くの研究が信頼できず再現できないと研究者が気づいたことが理由であった」とある。

20 【 c 】

- a. 「叫び」
- b. 「誤り」
- c. 「労働」
- d. 「厳格さ」
- e. 「活力」

正解は d. 空所を含む 1 文の意味は「それによって, この分野の研究がこうした厳格さを高める取り組みを多く採用したことを実際に示している」である。空所【 c 】の含まれる第 6 段落で紹介されているのは, 計画を事前に登録した研究だけを分析対象にするダンとフォークの取り組みであり, これによって向上することが期待されるものは d. だけである。

21 【 d 】

- a. 「～を磨く」
- b. 「～を引く」
- c. 「～を書く」
- d. 「～を走り書きする」
- e. 「～を利用する」

正解は c. 空所を含む 1 文の意味は「最近の研究の一つにおいて, 研究者が子どものいる数百人の被験者に, 1 週間自分がどのように過ごしたかを書くか, 知人に感謝の手紙を書くよう頼んだ」である。「感謝の手紙」という目的語に最もふさわしいのは c. である。

## 22 【 e 】

- a. 「ジャンル, 部類」
- b. 「地平線, 水平線」
- c. 「情勢, 状況, 地形」
- d. 「肖像」
- e. 「風景」

正解は c. 空所を含む 1 文の意味は「ダンによれば, それはそうした戦略が上手くいっていないわけでも上手くいく可能性がないわけでもなく, 事前登録すべきという現状があるなかで, 今のところ研究が検査されていないというだけのことなのだ」である。

23 [内容一致] 「本文に従い, 以下の選択肢から全ての正しい文を選び, 自分の解答用紙にマークせよ」

正解は b. d. e. f.

- a. 「顕微鏡の性能が最近向上したおかげで, 研究者は, 幸福に関する脳の神経経路をはっきりと突き止めたが, その他はまだ確かめられていない」

正しくない。第 2 段落第 4 文に「解像度の上がった現代の顕微鏡を使うことで, 幸福への至り方のなかには, 以前と変わらず正しいままのものもありそうだが, そうでなさそうだったり, まだ再証明がなされていないものもあったりする」とあるが, 調べた対象が「脳の神経経路」だとする根拠はない。

- b. 「本文で言及された 1988 年の研究において, 歯でフェルトペンを咥えた被験者は, 平均すると, 唇で咥えた被験者よりも少しマンガを面白く感じた」

正しい。第 3 段落第 2 文から最終文にかけて, 「1988 年に行われた古典とされる研究において, 研究者は, イリノイ大学の学生 92 人に, フェルトペンを歯で咥えて不自然な笑みを浮かべるか, 唇で咥えて口先をとがらせるかしてもらった。そして, 学生たちにマンガ *The Far Side* を読んでもらった。平均すると, 無理やり笑みを浮かべた学生のほうが, 無理やり口先をとがらせた学生よりも少しだけその一コママンガを面白く感じた」とある。

- c. 「データの再分析の影響を理解するため, 心理学者は, 被験者に壁めがけて矢を射て, 当たった矢一つ一つに丸で印をつけてもらう実験を行った」

正しくない。第 5 段落第 1 文に, 「～研究者は表に出せる結果にたどり着くまで自分たちのデータを調べ, 再分析することができた」とあり, 続く第 2 文に, 「それは, あたかも矢を壁にたくさん射て, 後からの的を描くようなものだ」とある。ここで後からの的を描くことは, あくまで「事後的に目標設定をすること」の譬えとして持ち出されているに過ぎない。

- d. 「ダンとフォークによって, 計画した手法を実施前に登録した幸福研究の結果を報告する数十本の論文が厳格に再検討された」

正しい。第 6 段落第 1 文に, 「解決策の一つは, 科学者たちが実験を行う前に, 分析計画を公表したり事前登録することだった」とあり, 第 3 文には, 「ダンと彼女の指導院生のダニガン・フォークが自分たちの分析対象をそのような事前登録された研究にしばらく, 広大な幸福研究という分野が, わずか 48 本の刊行論文に限定された」とある。

- e. 「147 人の成人を対象とした 1 週間の研究において, 普段より社交的にふるまうよう指示されたグループの人びとは, 普段より人と関わらないよう指示されたグループの人びとに比べ, 気分をより良く報告した」

正しい。第 9 段落第 2 文に「一つ目の研究において, 科学者は, 71 人の成人に 1 週間『度胸があり, お

しゃべりで、社交的で、活動的で、自己主張をする』など外向的なふるまいをする役を割り当て、別の76人には『でしゃばらず、繊細で、物静かで、慎重深く、おとなしい』ふるまいをする役を割り当てた」とあり、その結果、続く第3文に、「外向的な役割を課された参加者の方が、1週間の研究期間中、気分をより良く報告した」とある。

- f. 「サイモン・ゴールドバーグは、事前登録研究しか含めないダンとフォークの方針を、過度に厳格であり、瞑想の利点に関する妥当な研究結果の見落としにつながると批判した」

正しい。第13段落第1文に「そのような厳格さは望ましいが、見落としの可能性も生むと、ウィスコンシン大学マディソン校の心理学者サイモン・ゴールドバーグは述べている」とあり、また第3文に「彼の述べるところでは、ダンとフォークの厳格な基準のせいで、瞑想の持つ利点に関する数百の研究を除外してしまった」とある。

## II 次の文章を読み、それに続く問いに答えよ。

24～28 [内容一致] 「24から28に関して、その文は本文によれば正しいか、それとも誤りか。正しい場合は a , 誤りの場合は b を解答用紙に記入せよ」

- 24 「仕事と子育てに疲れ果て、筆者は休暇を取り南インドへと旅立った」

正解は b. 第1段落第1, 2文に「ほとんどの親御さんと同じく、私も21世紀の家族と仕事ニーズを両立することに疲れ切っています。でも子どもたちが眠りにつくと、私は20世紀初頭の南インドへと逃避しています」とある。21世紀に生きる筆者が20世紀のインドを旅行するのは現実には不可能であり、続く第2段落第1文に「この逃避行を可能にしているのは、アブラハム・ヴァーギーズの素晴らしい著作『水の契約』だ」とあることからわかるように、筆者は現実にはインドへと旅立ったのではなく、読書によりインド旅行を疑似体験していると考えられる。

- 25 「読書に最も適したデバイスは、読んでいる本の内容がどれほど楽しいかに依存する」

正解は a. 第15段落に「読書用のデバイスに何を選ぶかは自由です。オーディオブックを好む人もいれば、紙の本を読む人や電子書籍リーダーを使う人もいます。重要なのは、その人にとって読書が楽しいことです」とある。読書がどれだけ楽しく感じられるかが、読書用のデバイスの選択に関して重要なことだと考えられる。

- 26 「心理療法において、患者に特定の本を処方することは、何らかの意味では、従来の治療法よりも利益をもたらす」

正解は a. 第16段落第1文およびそれに続く第17段落に『従来の対話療法では、セラピストがトラウマ体験について非常に個人的な質問や詳細を尋ねてくるため、本当に辛い思いをする可能性があります』『架空の人物の視点を通して見ると、そうした辛い記憶について話すことや、自分が経験した様々なことを振り返ることが、ずっと容易になるのです』という治療専門家の発言がある。これより、読書療法が従来の対話療法より効果があることがわかる。

- 27 「読書の際、特定の期間内に何冊本を読みたいのか目標を定めると、モチベーションがあがる」

正解は b. 第19段落に「しかしランブルは、一週間または一年で何冊読むかという目標を設定しないの



が最善だと助言した」とある。

28 「筆者はある本にとっても感銘を受けたので子供を本の内容に関連した展示に連れて行った」

正解は a. 第 23 段落第 2 文に「最近ドナ・タートの『ゴールドフィンチ』を読み、芸術の力を改めて思い知らされた。そこで幼い娘たちをメトロポリタン美術館に連れて行くと、娘らは古代エジプトの遺物にすっかり魅了された」とある。(ちなみにメトロポリタン美術館は『ゴールドフィンチ』の舞台として登場する)

29～33 [同義語句] 「29 から 33 について、本文において A, B, C, N, および Q と記された下線を引いた単語の意味を最もよく説明している単語または語句を選び、解答用紙にマークせよ」

29 A juggling

- a. 「～のバランスをとること、～の帳尻を合わせること」
- b. 「～に耐えること」
- c. 「～を果たすこと」
- d. 「～に耳を傾けること」

正解は a. 本文中では juggling は「～を両立する、～のバランスをとる、～を首尾良くこなすこと」という意味で用いられている。下線部を含む 1 文の意味は「ほとんどの親御さんと同じく、私も 21 世紀の家族と仕事ニーズを両立することに疲れ切っています」である。

30 B badly

- a. 「誤って」
- b. 「否定的に」
- c. 「とても」
- d. 「ひょっとすると」

正解は c. 本文中では badly は「とても、非常に」という意味で用いられている。下線部を含む 1 文の意味は「まさに私がとても必要としていた、くつろぐ機会だった」である。

31 C spell

- a. 「特定の期間」
- b. 「文字の配列」
- c. 「惹きつける力」
- d. 「魔法の言葉」

正解は a. 本文中では spell は「期間、時期」という意味で用いられている。下線部を含む 1 文の意味は「この冬、子供たちと私が絶えず体調を崩していた特に辛い時期に、～」である。

32 N impacted

- a. 「活性化される」
- b. 「襲われる、冒される」

- c. 「達成される」
- d. 「感染する」

正解は b. 本文中では impacted は「有害な影響を与えられる、冒される」という意味で用いられている。下線部を含む 1 文の意味は「私たちは皆、同じ社会的な病に冒される、～」である。

33 ㊦ engaging

- a. 「誰かを雇う」
- b. 「間もなく結婚する」
- c. 「契約をする」
- d. 「何らかの活動に参加する、関わる」

正解は d. 本文中では engaging は「従事している、関わっている」という意味で用いられている。下線部を含む 1 文の意味は「～、なぜならあなたは単にテキストと向き合っているだけではなく、～」である。

34～39 [空所補充] 「34から39について、空所【 ㊥ 】, 【 ㊦ 】, 【 ㊧ 】, 【 ㊨ 】, 【 ㊩ 】および【 ㊫ 】を埋めるのに最も適した単語または語句を、次の選択肢欄から選び、解答用紙にマークせよ。同じ選択肢は1度しか使えない」

34 正解は b. <slow down> で「速度を落とす、休む」という意味になる。空所【 ㊥ 】に b. を選択すると、その空所を含む発言の意味は「立ち止まって内省する機会が本当に少ない」となる。

35 正解は e. “Bibliotherapy in the Bronx” という書名に続いて、a book to be 【 ㊦ 】とあり、この2つは同格であると考えられる。「出版予定の本である『ブロンクスにおける読書療法』」という意味になる。

36 正解は d. 空所【 ㊧ 】の直前に gain があるが、これを他動詞だと考えるとその直後に名詞要素が続く。d. の personal insights と f. の your beliefs が候補にあがる。空所【 ㊧ 】に d. を選択すると、その空所を含む 1 文の意味は「読書は仕事や他人の世話から解放される時間を与えてくれる、と彼女は言った。また、個人的な洞察を得る手段にもなり得るのだ」となる。(他人と関わる)仕事や他人の世話と、個人の内面への洞察が対比的に提示されていると考えられる。

37 正解は a. 空所【 ㊨ 】に a. を選択すると、その空所を含む 1 文の意味は「本はしばしば人々に強い影響を与え、読者を泣かせたり怒らせたりする」となる。

38 正解は c. <write down> で「～を書き留める、～を記録する」という意味になる。空所【 ㊩ 】に c. を選択すると、その空所を含む 1 文の意味は「ランブルは読者に、自分自身について学んだことを書き留めるために、手元に日記帳を用意しておくことを勧めた」となる。

39 正解は f. 空所【 ㊫ 】の直前に他動詞 reconsider がある。空所【 ㊫ 】に f. を選択すると、その空所を含む 1 文の意味は「ある話題について読み、考察することは、他者の視点から物事を見る機会を提供し、さらには自身の信念を見直すきっかけにもなり得ると、ランブルは述べた」となる。

40, 41 [同義表現] 「40と41には、下線部㊦と㊧の意味をもっともよく表す語句を選び、解答用紙に記入せよ」

40 [語句選択] 正解は a. 「白黒はっきりさせて」の意味。「完全に良いか完全に悪いかのどちらか」の a. の意味と一致する。

41 [語句選択] 正解は c. 第 14 段落の第 1 文で、“Knowing who you are as a reader is important, whether you’re a fan of historical fiction, science fiction, biographies, romance, young adult fiction or something else.” とあり、“who you are as a reader” 「あなたが一人の読者としてどのような人間であるか」、そして、この文の後半で述べられている「歴史小説、SF、伝記、恋愛小説、ヤングアダルト小説、あるいはその他のジャンルのファンであるかに関わらず」という記述から、c. 「あなたはどのような本のジャンルが好きか」が正解となる。

42 [抜き出し] 「本文から 4 つの職業を見つけ、それらを自分の解答用紙に記せ」

正解は clinical social worker / librarian / therapists / a college professor である。それぞれ、第 4 段落第 1 文、第 14 段落第 2 文、第 16 段落第 1 文、第 18 段落第 3 文。第 5 段落第 2 文にある author は、“Bibliotherapy in the Bronx” という本を書いた人、という意味で使われているので、職業ではないと考えられる。

43 [指示語抜粋] 「下線部㊨の代名詞が指しているものは何か、本文から最も適切な語を見つけ、それを自分の解答用紙に記せ」

正解は bibliotherapy である。第 4 段落第 1 文 “So-called bibliotherapy can be a powerful wellness practice, according to Emely Rumble, a Springfield, Massachusetts-based licensed clinical social worker who has been prescribing it to her clients for 15 years.” 下線部㊨を含む 1 文のおよその意味は、「いわゆる読書療法は強力なウェルネス実践となり得る、とマサチューセッツ州スプリングフィールド在住の公認臨床ソーシャルワーカー、エメリー・ランブルは述べる。彼女は 15 年間にわたりクライアントにそれを処方してきた」である。代名詞 it はこの文の主語である bibliotherapy 「読書療法」である。

44 [文中語句整序] 「〔 ★ 〕内の語を最も適切な順に並び替えて正しい英文を作り、その英文を自分の解答用紙に記せ」

“(If readers stop and think about) what’s making them have the reactions they’re experiencing (, they can gain valuable knowledge about themselves.)” 「(読者が立ち止まって) 自分が経験している反応を引き起こしている原因について考えれば、(自分自身について貴重な知識を得ることができる)」 < make O do ~ > 「O に～させる」を意識する。they が readers を指していることを踏まえると、“the reactions” を先行詞とする関係代名詞節 “the reactions (that) they’re experiencing” が決定できる。第 8 段落第 1 文に同様の記述があることを参考にしたい。

45 [語形変化] 「空所 ①に動詞 to keep の最も適切な形を埋め、それを自分の解答用紙に記せ」

正解は keep である。“Rumble recommended readers keep journals on hand to write down what they learn about themselves.” その 1 文の意味は「ランブルは読者に、自分自身について学んだことを書き留め

るために、手元に日記帳を用意しておくことを勧めた」である。 recommend (that) S' V' 「S'が～することを勧める」 that 節内には should を用いるか、もしくは原形を用いる。

- 46 [該当語句抜粋] 「下線部 ㊾の語と似た意味をもつ語句を本文より見つけ、その語句を自分の解答用紙に記せ」

正解は“points of view”である。下線部㊾の perspective は、「視点、観点」という意味。第 10 段落第 1 文 “other people’s points of view”も「他人の視点、観点」という意味である。

- 47 [空所補充] 「空所 ㊿に当てはまる最も適切な語は何か。その語を自分の解答用紙に記せ」

正解は less である。読書量の変化については、第 18 段落第 1 文で述べられているが、その意味は「本が持つ利点にもかかわらず、人々は以前より読書量が減っている」である。空所㊿を含む同段落最終文はこの記述の一例として挙げているが、その 1 文のおよその意味は「大学教授として私の学生たちが、私が 10 年前に教え始めた時よりも、読書量が～している」である。

### III

- 48 [語文訂正問題]

次の英文には英語の誤りが含まれている。すべての誤りを見つけて訂正せよ。  
誤りのみを訂正しなさい。文体上の好みで変更を加えないこと。  
解答用紙には、次の例のように訂正を書き込め。

#### 【解答例】

forgot an  
He ~~forget~~ to bring umbrella.

the by  
Before mid-15th century, books in Europe were generally copied ~~with~~ hand,  
That  
usually by monks working in monasteries. ~~Those~~ process of manually copying  
manuscripts was slow and expensive, with the result that only the wealthy or  
were  
powerful ~~was~~ able to afford books. However, this situation changed dramatically  
with the invention of the printing press by Johannes Gutenberg around 1440. His  
innovation not only transformed how books were produced but also reshaped  
European society in ways that are still felt today.

letters  
Gutenberg’s movable-type press allowed individual ~~letter~~ to be arranged and  
rearranged to form words and sentences. Once the type was inked and pressed onto  
be produced  
paper, multiple copies of a text could ~~produce~~ quickly and with consistent quality.  
Compared with the laborious hand-copying method, printing was far more efficient  
spread  
and cost-effective. Within a few decades, printing presses ~~spreaded~~ across Europe,  
than

making books more widely available ~~as~~ ever before.

The impact of <sup>the</sup> printing press extended beyond technology. It fueled an explosion of knowledge and literacy. <sup>Ordinary</sup> ~~Ordinarily~~ people, who previously had little access to written works, could now afford books. This access encouraged education <sup>led</sup> and ~~lead~~ to a growing demand for schools and universities. Furthermore, scholars and scientists could share their findings more easily, which helped accelerate progress in fields such as astronomy, <sup>medicine</sup> ~~medical~~, and mathematics.

In short, Gutenberg's invention marked the dawn of a new era. By making information <sup>accessible</sup> ~~accessibility~~ to a broader audience, the printing press laid the foundation for the modern world, where knowledge is <sup>shared</sup> ~~sharing~~ freely and widely.

第1段落には4つの誤りがある。同段落第1文中にある“mid-15th century”は序数がついているので、定冠詞 the を補い、with は目的語の名詞 hand が無冠詞なので、手段を表す前置詞 by と訂正する。同段落第2文中にある指示形容詞 Those は述語動詞が三人称単数の場合に用いる was となっているので、単数名詞を修飾する That と訂正し、同文後半の述語動詞 was はその主語である“the wealthy or powerful”が“wealthy or powerful people”という複数形の内容を表しているので、were と訂正する。

第2段落には4つの誤りがある。同段落第1文中にある letter は可算名詞であるので、letters と複数形に訂正する。同段落第2文の述語動詞 produce は「～を生み出す」という意味の他動詞であり、主語が“multiple copies of a text”であるので、“be produced”と受動態に訂正する。同段落第4文の述語動詞 spreaded は不規則変化動詞であるので、spread と訂正し、同文後半にある“as ever before”はその前にある副詞が“more widely”と比較級を用いているので、“than ever before”と訂正する。

第3段落には4つの誤りがある。同段落第1文中にある“printing press”は可算名詞であるので、定冠詞 the を補う。同段落第2文中にある副詞 Ordinarily は名詞 people を修飾しているので、形容詞 Ordinary と訂正する。同段落第4文2つ目の述語動詞 lead は同文1つ目の述語動詞 encouraged が過去形を用いているので、不規則変化動詞の過去形である led と訂正する。同段落最終文中にある形容詞 medical は並列されているものが名詞 astronomy, mathematics であるので、名詞 medicine と訂正する。

最終段落には2つの誤りがある。同段落最終文中にある名詞 accessibility は準動詞 making が動詞であったときの目的格補語にあたるので、形容詞 accessible と訂正し、同文後半にある sharing は share が「～を共有する」という意味の他動詞であり、節内の主語が knowledge であるので、受動態となるよう shared と訂正する。

## 講評

- Ⅰ [長文総合問題] (難) 「心理学の研究手法に見られる問題点を克服する取り組み」に関する英文。昨年度に続き動詞句を挿入する問題が出題されたが、今回は空所の数が12個に、選択肢が18個に増えたため、さらに難易度は上がっている。
- Ⅱ [長文総合問題] (やや易) 「読書療法をめぐる随想」に関する英文。記述問題も含まれるが、抜き出しが中心で、さほど苦勞しない。
- Ⅲ [誤文訂正問題] (標準) 「活版印刷術の発明の意義」に関する英文。文法的な間違いを見つけ、訂正する問題。この形式にあまり慣れていない受験生が多いだろう。

大問Ⅲで自由英作文が出題されなかったことは非常に大きな変化である。これにより大問ⅠとⅡにかけられる時間が大幅に増え、しっかり内容を吟味して答えを出すことができるだろう。大問Ⅰの空所補充問題が依然として難しいのと、同義語選択問題も若干判断に迷う箇所がある。目標は65%

**メルマガ無料登録で全教科配信！** 本解答速報の内容に関するお問合せは… メビオ ☎0120-146-156 まで

医学部進学予備校 **メビオ**  
☎0120-146-156 <https://www.mebio.co.jp/>



医学部専門予備校  
**英進館メビオ** 福岡校

☎03-3370-0410  
<https://yms.ne.jp/>

☎0120-192-215  
<https://www.mebio-eishinkan.com/>



登録はこちらから

諦めない受験生をメビオは応援します！

**医学部後期入試**  
**ガイダンス** 参加無料  
**2/11 (水・祝)** 医学部進学予備校 メビオ校舎  
**14:00~14:30** お申込みはこちら▶



後期入試も **チャンス** あり！

私立医学部 **2026年度入試対策**  
**大学別後期模試**

**近畿大学医学部 2/17 (火)**

**金沢医科大学 2/20 (金)**

締切：4日前15:00 会場：エル・おおさか

詳細やお申込は  
こちらから



医学部進学予備校 **メビオ** フリーダイヤル ☎0120-146-156

校舎にて個別説明会も随時開催しています。  
【受付時間】9:00~21:00 (土日祝可)

大阪府大阪市中央区石町 2-3-12 ベルヴォア天満橋  
天満橋駅(京阪/大阪メトロ谷町線)より徒歩3分